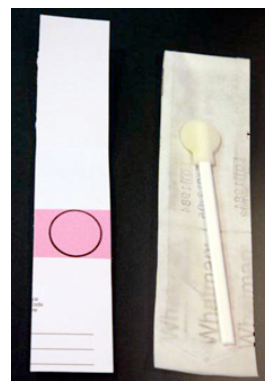


## 唾液の採取方法

### 1. 必要書類の準備

採取終了後すぐ返送できるように、血統書のコピーを済ませておいてください。また、シートに犬名を記入して下さい。絶対に、**犬を取り違えないで下さい**。

2. 採取キットには右図のように、シートと綿棒が入っています。



3. 綿棒で口の中の粘膜を擦りながら、唾液をたっぷり吸わせます。

下唇をめくり、検査キットの綿棒を下唇の裏側と歯茎との間に  
入れて、前後に擦りながら、貯まっている唾液を十分に吸い込ませます。綿棒が唾液をたっぷり吸うまで続けて下さい（ただし、**シートには薬物がついているので、健康上の問題から、1度シートに擦りつけた綿棒をもう1度犬の口の中に戻すことはできません**）。

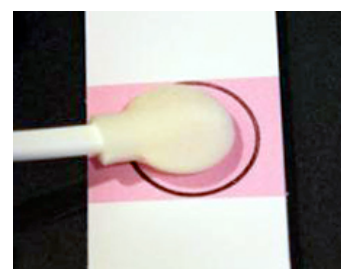


**※注意：歯石をつけないでください。**



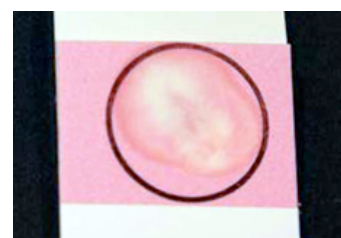
4. 綿棒をシートに押し付け唾液を吸わせてください。

綿棒をシート上に書かれた円の中心部に何度も押しつけて唾液をシートに吸わせます。この時、円の中心部に集中的に唾液が吸われるように（円全体に薄くまんべんなく広げる必要はありません）、綿棒を回しながら何度も繰り返してシートに押しつけて下さい。



5. 綿シートに唾液が付くとピンク色から白色に変わります。

シートに唾液が付くと、ピンク色から白色に変わります。はっきりと白色に変わる程度に唾液を染みこませて下さい。



6. 裏側も同じく変わっているのを確認してください。

裏側にピンク色のシミがあらわれるくらいに唾液が染みこむ必要があります。

7. シートを返信用封筒に入れ送ってください。

綿棒は捨ててください。

